

■学校行事



入学式



清里移動教室



下田移動教室

1 学 期	始業式、入学式、対面式、生徒会ガイダンス、JRC登録式、身体計測、六組校外学習、離任式、区オーケストラ鑑賞教室、中間考査、読書週間、運動会、スポーツテスト、3年修学旅行、開校記念日、生徒総会、期末考査、六組清里移動教室、学校説明会、道徳授業地区公開講座、ボランティア地域清掃、土曜授業公開日、終業式、2年勤労留学、I-CLASS巡回指導(通年)、あらかわ寺子屋(通年)、漢字コンテスト、スプリングコンテスト、三者面談
2 学 期	始業式、総合防災訓練、全校ハローワーク、区連合体育大会、中間考査、セーフティ教室、学校公開週間、読書週間、生徒会役員選挙、小学生部活動体験、1年清里移動教室、六組都立上競技大会、2年下田移動教室、区連合英語発表会、学習発表会(舞台発表)、六組職業実習・職業見学、人権講演会、期末考査、三者面談、地域防災訓練、ボランティア地域清掃、土曜授業公開日、漢字コンテスト、計算コンテスト、終業式
3 学 期	始業式、読書週間、区連合展示会、学習発表会(展示)、都人権尊重教育推進校研究発表会、六組校外学習、1年伝統文化鑑賞教室、2年上級学校訪問、1年校外学習、薬物活用防止教室、3年校外学習、1年JICA授業、ボランティア地域清掃、土曜授業公開日、計算コンテスト、スプリングコンテスト、学年末考査、入学説明会、六組卒業生を送る会、卒業式、修了式



修学旅行



六組修学旅行



運動会(1・2年ソーラン節)



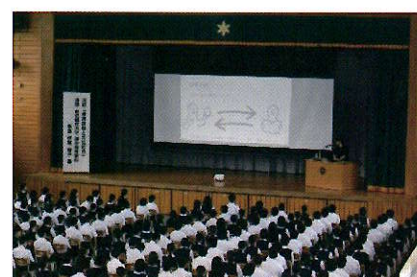
全校ハローワーク



勤労留学



運動会(3年ダンス)



道徳授業地区公開講座



I-CLASS巡回指導



区連合体育大会



学習発表会



卒業式



令和7・8年度 東京都教育委員会人権尊重教育推進校

荒川区立第一中学校

ARAKAWA-KU DAI1 JUNIOR HIGH SCHOOL 校長 小柴 憲一

〒116-0002 荒川区荒川 1-30-1 電話 03-3891-8354(職員室) fax 03-3801-9818

ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-1-J/>

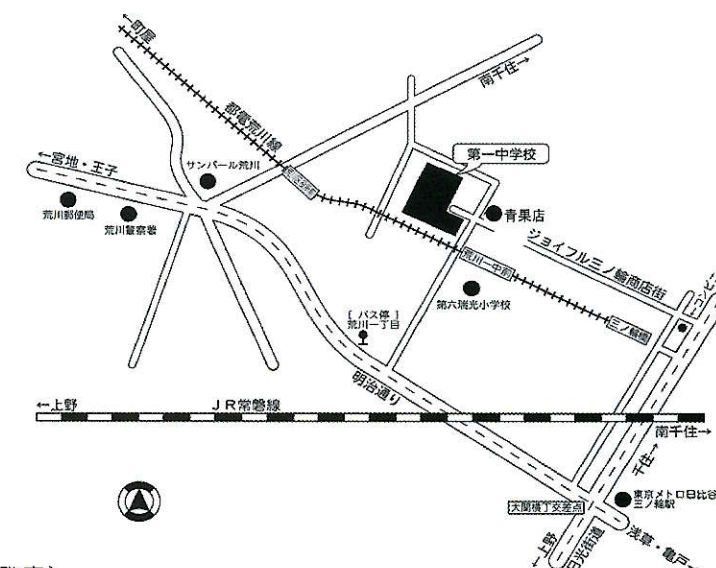


- 教育目標**
文化と平和を愛し、民主的なよい社会人としての資質を育成する
- 豊かな心で、たくましく生きる人
 - 自ら進んで学び、知性を高める人
 - 互いに尊敬しあい、礼儀正しい人
 - 身体をきたえ、困難に打ち勝つ人

沿革

- 昭和22年 5月 3日 東京都第一荒川高等小学校にて開校
12月12日 普通教室6教室の増築工事完成
昭和25年 8月24日 23教室の新校舎完成
昭和29年 5月 1日 荒川区中学校心身障害学級(特別支援学級)開設
昭和31年 3月15日 校舎増築6教室と図書館の落成式
昭和34年 9月 1日 荒川区立南千住中学校が独立校として本校より分離
昭和36年 6月10日 鉄筋校舎12教室竣工。6月10日を開校記念日とする
昭和45年 3月31日 第三期校舎増改築工事完了
昭和49年 2月19日 教育機器利用研究発表会
昭和63年 6月30日 校舎防球金網の改修
平成 6年 2月 1日 体育館・プール改築工事完了
平成12年 12月 1日 耐震工事完了
平成21年 9月30日 理科室・美術室・廊下改修工事完了
平成29年 10月28日 創立70周年記念式典
平成31年 2月 6日 東京都人権尊重教育推進校発表会
令和 2年 2月10日 令和元年度東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞特別賞受賞
令和 3年 2月 3日 東京都人権尊重教育推進校発表会(紙面発表)
令和 3年 4月 1日 I-CLASS(特別支援教室)開設
令和 4年 5月21日 春季善行表彰(環境美化)受賞
令和 4年 11月16日 東京都青少年健全育成功労者等 受賞
令和 5年 1月 6日 第19回ふれあい感謝状 21 受賞
令和 5年 1月31日 東京都人権尊重教育推進校発表会
令和 7年 2月 4日 東京都人権尊重教育推進校発表会

案内図



都電荒川線 荒川一中前停留場より徒歩1分
東京メトロ日比谷線 三ノ輪駅より徒歩9分
都営バス 荒川一丁目停留所より徒歩3分
(日暮里駅発 里22 亀戸駅行)

目指す学校像

スローガン あいさつの中 ボランティアの中 歌う一中

- ① 生徒の個性が尊重され、豊かな人間関係の中で学べる学校
- ② 将来に夢をもち、その実現に努める意欲と態度を育てる学校
- ③ 社会人としての規範意識の習得や、集団で生きる姿勢を学べる学校
- ④ 学習の基礎・基本を確実に身に付け、主体的に学ぶ力を培う学校
- ⑤ 課題解決のための協働体制が確立された、組織としての学校
- ⑥ 保護者・地域の信託に応え、地域と連携した教育を推進する学校

目指す生徒像

- ① 人間尊重の精神を基調とし人間性豊かな生徒 ⇒ 「人権尊重教育推進校」
- ② 心身ともに健全な生徒、社会人として必要な所作「あいさつ」・「時間を守る」・「身だしなみに気を付ける」を実践できる生徒 ⇒ 「あいさつの中」
- ③ 思いやりがあり、「気づき、考え、実行する」生徒 ⇒ 「青少年赤十字(JRC)全校加盟校」
- ④ 地域の一員としてすすんで地域に貢献できる生徒 ⇒ 「ボランティアの中」
- ⑤ 行事(運動会、学習発表会、合唱コンクール等)に全力で取り組む生徒 ⇒ 「歌う一中」

指導の重点

学校パワーアップ事業を活用した取組

〔学力向上マニフェスト〕 学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を育成	〔創造力あふれる教育の推進〕 ・文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を育成	〔未来を拓く子どもの育成〕 ・関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を育成
学び方指導と家庭学習の定着 ・スタディサプリを活用した家庭学習の定着化 ・プレゼンテーション能力の育成	「歌う一中」の充実 ・音楽専門家の指導による合唱のレベルアップと情操教育の充実	「あいさつの中」の伝統継承 ・「感謝」「返事」「言葉づかい」を基本とした生活習慣の確立
自己達成感・自己効力感の育成 ・各種検定の合格支援と毎学期の学習コンテストで自己達成感と自己効力感を育成	日本の伝統文化教育の充実 ・三味線の専門家による指導と体験授業の実施	校内ハローワークの充実 ・生徒が選択する職業講話開催によるキャリア教育の推進
ICT機器活用の充実 ・ICT機器やデジタルコンテンツを活用した授業の充実	道徳教育の充実 ・道徳授業の充実を図るため、道徳授業地区公開講座に講師を招き、テーマに沿った講演の実践	安心・安全な学級づくり ・Q-U(よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート)を活用した集団づくり
学校図書館の活用 ・学校図書館資料を活用した授業を充実させ、語彙力、読解力、表現力を育成	外部人材の活用 ・マナー教室や進路講演会、保健講座等の実施	防災教育の充実 ・助けられる人から助ける人へ
特別支援学級への支援 ・漢字検定の検定料を1回負担し、自己達成感を育成		環境学習の推進 ・ペットボトルキャップ回収運動
		「ボランティアの中」の推進 ・毎朝の清掃活動、地域行事や各種ボランティア活動への積極的な参加

■生徒数(令和7年5月1日現在)

通常の学級	1年	2年	3年	計
学級数	3	3	3	10
男	40	50	61	151
女	47	45	41	133
計	87	95	102	284

特別支援学級(六組)	1年	2年	3年	計
学級数	3	3	3	3
男	4	7	6	17
女	2	1	2	5
計	6	8	8	22

■教職員数

校長	1	理科	3	特別支援	4	用務主事	3	特別支援教育支援員	1	外国人英語指導員	1
副校長	1	音楽・美術	2	養護	1	学校司書	1	特別支援教育補助員	1	夜間管理員	2
国語	1	保健体育	2	講師	11	特別支援教室専門員	1	特別支援学級助員	5	学校協力員	1
社会	2	技術・家庭	1	事務	2	スクールカウンセラー	1	スクールサポートスタッフ	1	巡回心理士	1
数学	3	英語	3	栄養士	1	心理専門相談員	1	特別支援教室巡回教員	5	福祉専門相談員	1

■進学実績(令和6年度)

国立・都立・県立高等学校など
青井・青山・浅草・足立・足立新田・足立特別支援・足立西・足立東・荒川工科・王子総合・王子特別支援・小台橋・小山台・江北北園・葛飾総合・蔵前工科・産業技術高専・芝商業・城東・新宿・墨田川・墨田工科・墨田特別支援・竹台・竹早・橘・千早 東京科学大学附属科学技術・戸山・日本橋・文京・本所・三田・向丘・目黒・六本木
私立高等学校など
岩倉・おおぞら・鹿島学園・北豊島・共栄学園・京華商業・国士館・実践学園・修徳・淑徳・城西大学附属城西・翔洋学園・昭和鉄道 星槎国際・成立学園・青陵・駿台学園・創価・中央学院大学中央・東亜学園・東海大学付属甲府・東海大学付属高輪台 東京家政大学附属女子・東京成徳大学・東京文理学院・東洋・東洋大学京北・豊島学院・中村・二松学舎大学附属 ヒューマンキャンパスのぞみ・武蔵野・武蔵野星城・目黒学院・目黒日本大学・ルネサンス

■部活動

男女 サッカー
男女 ソフトテニス
男女 バドミントン
女 バレーボール
男女 バスケットボール
陸上
吹奏楽
美術
英語
レクリエーション
ボランティア
防災

一中 標準服
(全員スラックス・スカート・リボン・ネクタイ
選べます)

